

地域を元気にするコツを

参加無料
申込不要

学んでみませんか



「地域活性化システム論」は、科学技術・研究開発・ブランド戦略などを、地域活性化、産学連携、地域貢献などに活かす方法について、各界の有識者・著名人による講演から学ぶものです。

本講演は大学院博士課程の授業ですが、一般の方にも広く公開して行いますので、講師の経験や知恵と一緒に学んでみませんか。関心のあ
る特定の回のみ参加いただいても差し支えありません。

信州大学繊維学部 講義棟 31 講義室にて好評開講中！ 【毎週水曜日】

次回：12月22日(水) 16:30～18:00



第12回 【実例6】 鶴織を世界に！－kibisoブランドの挑戦－

鶴岡織物工業協同組合 理事長

田中 尹

TANAKA, Tadashi

山形県鶴岡市は、明治以降に形成されたわが国で最も歴史の浅い絹織物の産地であり、鶴岡織物工業協同組合に所属する各社が、現在も、製織、精練、染色加工の一貫工程を整備して地場産業としての「鶴織」を守り続けています。そのけん引役として、これまで利用価値がなかった「きびそ」とよばれる糸を用いたバックや布などの製品化を試みについて紹介し、産地が生き残る方法について皆さんとともに考えたいと思います。

今後予定している講師



大塚 洋一郎 NPO 法人 農商工連携サポートセンター 代表理事

平成 23 年

1月5日(水) 16:30～18:00

経済産業省大臣官房審議官（地域経済担当）を退官後、NPO 法人を設立。ライフワークとして農林水産業、加工、流通の連携により、魅力ある新しい製品やサービスを造り、地域に活力を産む運動を推進。農商工連携を通じた地域活性化への取組みについて話をお聞きする予定です。

！ 1月12日(水)は休講です。

好評につき追加講義

決定!!

平成 22 年 1 月 19 日 (水)
16:30～18:00



ペマ・ギャルポ ブータン王国首相顧問／桐蔭横浜大学法学部教授

地域活性化システム論の最終講義「地域活性化を考える－幸福度世界一の国ブータンと日本－」（仮題）と題してお話をうかがいます。最終回では、地域活性化や幸福度について、皆さんと一緒に考えたいと思います。

[主催]： 信州大学大学院総合工学系研究科

[共催]： 上田市・小諸市・佐久市・坂城町・AREC中小企業応援センター・信州産学官連携機構(SIS) 地域ブランド分野・
信州大学グローバルCOEプログラム国際ファイバー工学教育研究拠点

[協賛]： 上田商工会議所

お問い合わせは、信州大学繊維学部「地域活性化システム論」事務局まで

メール：chiikiron@shinshu-u.ac.jp 電話：0268-21-5500